

10/14 07:48 NHK総合 【おはよう日本】

東京パラリンピック・障害者スポーツ・魅力伝える紙芝居師

2020年東京パラリンピックでは東京・渋谷区でも3種目が会場となる。

渋谷区では障害者スポーツへの関心を高める取り組みがはじまっている。

障害者の紙芝居師・かみはる（27）が演じる紙芝居を紹介。

右足が自由に動かない障害がありつえを使用している。

つえを自分の魅力と考えている。

かみはるは「つえをついていてかわいそうではなく、“かっこいいでしょ”とか障害者に対する意識を変えていきたい」と話す。

去年、障害者アスリートに出会い、これが転機となって「つえは恥ずかしくない、かっこいいと思えるようになった」という。